



# 希望の鐘 *The Bell of Hope*

The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan



## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 16-11

5月号

発行 2015年5月17日

Chartered 1998

会長 吉野 勝三郎

クラブ会長主題 「ワイズとYMCAに連なることの誇りと喜びを持って」

副会長 林 京二

国際会長主題 「Talk less, Do more—言葉より行動を」

松川 厚子

アジア会長主題 「Start Future Now—未来を始めよう、今すぐに」

会計 吉田 公代

東日本区理事主題 「With Pride and Pleasure—誇りと喜びを持って」

書記 森下 千恵子

### 今月の聖書

5月

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。詩編100編3節

Know that the Lord is God. It is he who made us, and we are his, we are his people, the sheep of his pasture. Psalm 100:3

キします。メンズ達もいつも見ないカジュアルないでたちで若々しい感じです。

1時過ぎにJR土呂駅に集合してまずは歩いて盆栽美術館へ。閑静な住宅街を5分ほど歩いて到着です。ロビーに入ると豪華な盆栽がお出迎え。開館から5年たっていますが、きれいで落ち着いた雰囲気です。

学芸員の方の案内で常設展示、特別展示を見学しました。盆栽のみならず、鉢、お軸など美の空間は、小さな宇宙とはいいますがため息が出ます。

お庭に出てまた盆栽を鑑賞して館の二階へ。部屋では盆栽教室が開催されていました。

盆栽はお年寄りの趣味というイメージは少し古いようです。小さな鉢に植えられた盆栽はモダンな空間にも合うようで、草花を盆栽に仕立てたものは女性にも人気のようです。海外にも人気があるようです。

盆栽美術館の前で



盆栽のあとはタクシーで約2キロ移動して鉄道博物館へ。実は近くに住んでいるのですが、今回初めての入館です。2007年のオープン以来とても人気の博物館です。この日も午後遅い入館でしたが大勢の家族連れ、鉄道ファンでにぎわっていました。

### 2015年4月の統計 (4月25日)

在籍11名 出席者6名 出席率55%

### 5月例会予告

日時：5月23日(土) 午後4:00-6:00

場所：埼玉YMCA川越センター

卓話：山本 剛史郎 メン

「福祉の現場から(仮題)」

実際に、老人福祉の現場に身を置く山本さんから、現状と課題を話してもらいます。我々も、いずれはお世話になる者として興味のあるテーマです。ぜひ、友人・知人を誘って、例会に出席してください。

★例会前に予定のありました、松川厚子さんのフラワー・アレンジメント教室は中止となりました。

### 4月定例会報告

森下 千恵子

主席者：吉野夫妻、利根川、牛村、松川、吉田、森下夫妻

前回ブリテンでもご報告しましたが、第20回東日本区大会を川越クラブがホストすることになりました。ということで早速ではございますが、オプションツアー候補の下見ということで盆栽美術館と鉄道博物館を見学してまいりました。

定例会も部屋の外に出ると遠足気分です少しウキウ

まずはジオラマのショーを見学しました。私はよくわからないのですが、鉄道マニアの方々にはたまらないようです。

ジオラマの次はゾーン別展示を見学しました。鉄道オンチ？の私は皇室列車の豪華な内装などをただただ感心して見学しました。

見学のあとは、鉄道博物館のレストランスペースで定例会を行いました。

2017年の東日本区大会のプランについて大枠ですが話し合いました。各プランともアイデアを出し合い、大会に向けて一歩踏み出したように感じました。

鉄道博物館



## 2014-2015年度 第3回 関東東部評議会報告

吉野 勝三郎

日時：4月18日（土）午後2：00

場所：東京YMCA 東陽町センター

出席者：吉野勝三郎（会長）、森下千恵子（書記）、吉田公代（会計）

関東東部内10クラブの代表が集まり、部内の近況を報告し合い、会議の後は、懇親の時を持ちました。今年度、金丸満雄部長最後の部会となりました。

1. 次期部長  
鈴木 雅博メン（東京江東クラブ）  
次々期部長  
片山 啓メン（茨城クラブ）
2. 関東東部内会員数  
東京ベイサイドクラブがチャーターされたことから、前年比21名増の、142名。
3. 第3回東日本区役員会決議事項（抽出項目のみ）  
・第20回東日本区大会のホストクラブに川越クラブが決定。  
(2017年6月3日（土）・4日（日）の開催となります。川越クラブのメンバーの団結力で、利根川恵子理事をサポートする良い大会にしましょう。)  
・東京銀座クラブが、諸般の事情から、今年6月30日をもって解散。  
・石巻クラブ（宮城県）が、広域クラブとして設立準備が進んでいる。
4. 議事  
・2015-2016年度、国際・交流事業主査に森下千恵子メンが選出され、議場で就任の挨拶がなされました。  
(川越クラブからの事業主査として、活躍を期待

します。)

5. 新しく作成された、関東東部のバナーが披露された。

川越クラブから出席した3名全員が懇親会に参加し、次々期部長、片山啓メン（茨城クラブ）と席が近かったことから、片山部長の時の部会は、東京北クラブの会員、神谷邦子メンの関係先（？）で牛久にある“シャトーカミヤ”で開催して欲しいという意見で一致し、強く要請しておきました。実現を期待します。（文責 吉野）



## 所沢クラブ5月例会に出席して

利根川 恵子

去る5月9日（土）に、埼玉YMCA 所沢センターで行われた所沢クラブの5月例会に吉野会長、松川副会長とともに参加し、私が理事を務める次々期にご協力をいただくようお願いしてまいりました。吉野会長は事務局長、松川副会長は東日本区大会実行委員会委員長、山本さんが書記、吉田さんが会計と、川越クラブとしても総力で理事キャビネットを担ってくださることをお伝えし、特に、川越クラブがホストクラブとして開催する、第20回東日本区大会の実行委員会に協力クラブとして御参画いただくよう要請いたしました。

たいへん有り難いことに、「川越クラブにはお世話になっているから」と快く協力をご承諾いただきました。大役に向けて、ひとつひとつ道が拓かれていくようで、ただただ感謝のみです。

ところで、所沢クラブの例会ですが、メンバーに若い方が増え、ビジターも若い方、リーダーがプログラムの合間をぬって顔を出す、そして林さんも久しぶりにご参加、さらに小関会長、大澤さんは相変わらずお元気で、たいへん活気のある例会でした。

そして卓話は、次々期会長予定の栗原成晃さんによる「少子高齢化について」でした。銀行マンで、現在は埼玉経済同友会に出向中の栗原さんのお話は、緻密なデータに基づき、少子高齢化がもたらす社会の変化をつぶさに教えるものでした。

例えば、2048年には日本の総人口が1億人を割るそうで、そうすると2.5人に1人が65歳以上となるそうです。このように高齢化が進むと、労働力不足、市場の消滅、医療・介護の破綻、教育（児童生徒が減り学校がなくなる）、水道（老朽化した水道管の交換などに莫大な経費がかかり、料金が高くなる）、道路（補修工事などができなくなる）、交通（バスや電車の本数減）など、生活全般が立ちゆかなくなるものが

目に見えています。

埼玉県市町村別人口予測がありますが、2040年の高齢化率が40%、50%の市町村は存続が難しく、栗原さんがお住まいの飯能市は、41.5%、大澤さんの狭山市も40.2%で、いずれもやがて消える運命かも知れないとのことでした。ちなみに川越市は33.7%で黄信号ぐらいです。

ではどうすればよいか。栗原さんは、女性の社会進出も大事だが、若い人々が結婚をし、以前のように二世帯、三世帯が同居して子育てもしやすい環境を取り戻すことが1つの解決策ではないかと提案なさいました。人とかかわることが苦手で、コンピューターを相手に引きこもる青少年が増えたり、若者の死因のトップが自殺だったり、結婚しようとしないう人々が増えたりと、少子化が簡単に解決できるとは思えませんが、ただ手をこまねいて見るだけという訳にもいきません。ワイズのCS事業として何かできることがあるのでしょうか。今後考えてみたい問題です。

所沢クラブの例会には、こちらから協力をお願いするために参加したのですが、楽しく明るい雰囲気との交わりと今後の生き方に一石を投じるような卓話とで、おみやげをたくさんいただいて帰る結果となりました。所沢クラブのみなさま、ありがとうございました。そして今後もお世話になります。

所沢クラブ例会で



## YMCA 報告

### 【報告】

- 4/14(火)・4/22(水) 放課後等デイサービスミーティング
- 4/23(木) 聖書研究会
- 4/26(日) トースター4月活動 (@昭和記念公園)
- 5/3-4(日月) 国際友好フェア (@市民の森)
- 5/3(日) 放課後等デイサービス特別プログラム (@国際友好フェア)
- 5/12(火) 佐々木先生によるWISCの研修
- 5/15(金) 障害児通所支援事業所集団指導 (@県庁)
- 5/16(土) 放課後等デイサービス特別プログラム (@川越運動公園)

### 【予定】

- 5/21(木) 聖書研究会
- 5/23(土) 放課後等デイサービス特別プログラム (@川越センター)
- 5/24(日) トースター4月活動/小江戸Yキッズ活動
- 5/26(火) 放課後等デイサービスミーティング
- 5/30(土) 放課後等デイサービス特別プログラム (@川越センター)
- 6/7(日) トースター5月活動/小江戸Yキッズ活動
- 6/13-14(土日) クローバー&グリーンキャンプ (@藤野芸術の家)

### <今年の夏もYMCAで過ごそう>

埼玉YMCA 2015年夏のプログラムガイドが完成しました。埼玉YMCAのホームページよりご覧いただくことができます。ぜひご家族、お知り合いの方にもご紹介ください。6/2よりプログラム登録者とその兄弟の電話受付、6/9より一般電話受付開始となります(当日の電話申込はいずれも所沢センターにて受付)。クラスによっては、受付開始日にキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにご予約ください。

### <ネパール地震緊急支援募金のお願い>

5月より各センターにてネパール地震緊急支援募金に関する掲示と募金箱を設置しています。期間は6月30日(火)までとなります。ご協力をお願いいたします。

今回のネパール地震の支援活動は、主には下記2点となります。

1. ネパールYMCAによる緊急支援、復興支援  
現地ネパールYMCAでは、先日緊急支援に関する会議が開かれ、まずはカトマンズ、ラリトプール、ヌコワットの地域にて、緊急支援として物資の配布活動が予定されています。まずは現地のユースを含めた30名体制にて、食料、水、ブランケット、テント、医薬品などの配布を、上記地域の10の村にて行うことが予定されています。
2. 国内のYMCA日本語学校のネパール人留学生支援  
日本国内のYMCA日本語学校に通うネパール人留学生は100名を超え、中には実家が被災した学生もいます。日本YMCA同盟では現在加盟YMCAと連携しながら、このネパール人留学生の中長期的な支援も視野に、現在調整を進めております。なお、ネパールYMCAのキャパシティーや現地の状況によっては、集められた募金を用いて他の国際協力団体と共に支援活動を行う可能性もございます。—以上、同盟よりのメール抜粋—

### <川越センター4階アパート入居者募集中>

現在、川越センター4階の1部屋が空いております。どなたかお知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら職員までお声掛けください。随時見学可能です。賃貸料は、月50,000円+電気代(2,000円)です。